

INTERCULTURE

SENRI INTERNATIONAL SCHOOL OF KWANSEI GAKUIN

NO.
154

March 2024

SOIS Festival

Student led Activities
MS / HS Christmas
FUSHIGI week
SISPA

Dream

G9 Trip
SATOYAMA
FAMILY

SPRING & WINTER
Concert

2023

From STUDENT COUNCIL
Sabers / Activities / CLUB

Message
from HEAD TEACHERS

GREETINGS from THE PRINCIPAL

SOIS
International Fair

SPORTS Day

関西学院千里国際中等部・高等部

SENRI INTERNATIONAL SCHOOL
OF KWANSEI GAKUIN (SIS)

関西学院大阪インターナショナルスクール

OSAKA INTERNATIONAL SCHOOL
OF KWANSEI GAKUIN (OIS)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西4-4-16

4-4-16 Onohara-nishi, Minoh-shi,
Osaka-fu, 562-0032 JAPAN

☎ 072-727-5050

制作

数学科 小川達也
2024年度 SISPA PR委員会

制作協力

Jack & Co



Contents

INTERCULTURE

- 02 **Contents**
- 03 **GREETINGS from THE PRINCIPAL**
- 04 **SOIS FESTIVAL**
- 06 **Prom**
- 07 **里山家族**
- 08 **Sports Day**
- 12 **INTERNATIONAL FAIR**
- 14 **FUSHIGI week**
- 15 **G9 Trip**
- 16 **CONCERT**
- 17 **MS / HS Christmas**
- 18 **ASP**
- 20 **Sabers / Activities / CLUB**
- 22 **SGC**
- 26 **Message from HEAD Teachers**
- 29 **Student Led Activities**
- 30 **From STUDENT COUNCIL**
- 31 **SISPA**

NO.
154

March 2024



Greetings

FROM

THE PRINCIPAL



SIS HEAD OF SCHOOL

Noburo
HAGIWARA

萩原 伸郎 校長

学校文化は、そこにいる人々のかかわり方によって強くも弱くもなります。強い学校文化は成員相互の重なり合った交流関係が存在します。まさに Inter-culture そのものです。その証を拾いあげている最新号ができあがりました。



OIS HEAD OF SCHOOL

Kurt
MECKLEM

カート・メクレム 校長

By bringing together the best of international education with the best of Japan, our campus strives to develop a strong intercultural community. These pages show how we are putting that into practice.



暑いほどの晴天の下開催された、SOIS Festival2023は、前年度にあった中等部と高等部の完全入替制や飲食禁止などのルールがすべて「解禁」されて4年ぶりに完全復活。会場はマスクのない笑顔いっぱいの大盛況となった。

Performance!



今年も多種多様な顔ぶれがそろったパフォーマンスではグループでのダンス、バンドやソロでの演奏、マジックなどそれぞれが今日までに研鑽を積んできた腕前を披露。ハンドメイドのオリジナルうちわを振って応援する姿も見られた大勢の観客たちを大いに魅了していた。



2Fと3Fの趣向を凝らしたエンタメ系ブースは「SOISヴェガス（カジノ）楽しかった！」「脱出ゲームが面白かった！」「太鼓が手作りですごい！」などなど、こどもたちをはじめ、参加者から大好評を博していた。



12年から優先的に出店があった飲食ブースも早々に SOLDOUT。暑さに負けず、店頭や調理室で和気あいあいと協力しながら調理する姿が印象的だった。







全員の努力が実り、大会は大成功！

年に一度、唯一の学年同士で戦う学校イベント。SportsDay名物である玉入れや全員が一体となったパフォーマンスなどが特に盛り上がりました。最後には勝利した学年のピクトリーラップなども行いました。全員の努力が実り、当日大成功でした！！(Yoshiya Matsushima)







*Reconnecting
the WORLD*

Two School Togetherの一環として、SIS（千里国際）とOIS（大阪インターナショナルスクール）の保護者会主催で協力して開催するInternational Fair。飲食を伴い、地域の方やOBの方など学外の人々を招いての開催としては実に4年ぶりとなった。

International Fair 11

SATURDAY 11 | 2023



在校生・保護者・学校関係者から有志のグループが集うエンターテインメントには過去最大の32組が参加。チアリーディング、ダンス、歌、民族舞踊や、恒例の保護者サークルによる迫力のゴスペルも披露された。トリーはOISとSISの両校長と保護者会有志、ゴスペルサークルのAyaさんがヴォーカルに加わった豪華メンバーでのバンド演奏。フィナーレにはゴスペルサークルの全員も加わり、華やかなステージとなった。



Booth!

各学年の保護者が企画した「学年ブース」では趣向をこらした飲食系の出店がぎり。一方、各国の有志やボランティアからの出店となった「個人ブース」ではぶたまんやフルコギバーガーなどその国ならではの名物料理を提供していた。OISとSISPA保護者会からは寄贈品やBOOKセール、ドッジボールやファンゲームも行われ、各所で賑わいを見せていた。





10 | 2023

FRIDAY SATURDAY

OSU KANNON

SOS G9 Trip in NAGOYA

SOIS 9年生は10月27日、28日に学年旅行を実施。4つの候補地を旅行委員会がプレゼン後に全員で投票し、決戦投票を経て行き先を名古屋に決定した。初日の名古屋市内の活動は11のグループに分かれて、グループごとのテーマ学習、2日目は3つのグループに分かれて、それぞれが美術館、科学館見学、長島スパーランドを満喫した。

NAGOYA CASTLE

SOS G9 Trip SCHEDULE

NAGOYA STATION

DAY.1 名古屋市内でテーマ学習
DAY.2 美術館 / 科学館 / 長島スパーランド

両日ともにSIS、OIS合同グループで活動。



Ivy Meline / Helene Bigot / Motoka Rin / Mayuka Nawata (OIS)
Miharu Sakonju / Seren Honjo / Ayame Ibaragi / Nako Itayasu / Kaname Matsuoaka /
Sayaka Shimano / Maika Doi / Lisa Hatakeyama / Kazuki Kobayashi / Serina Yamane(SIS)



SPRING & WINTER

Concert

2023

06 | 2023
TUESDAY 6

Spring Concert

MINOH MAPLE HALL

箕面メイプルホールでの開催は実に4年ぶりとなったスプリングコンサート。コーラス、ストリングス、ウインドアンサンブルの3つのテーマで、9年生から12年生によってなじみのある曲も交えてすばらしい旋律が披露された。

残念ながら春学期でSOISを去ったコーラスのEric Nielo先生とストリングスのJames Pham先生にお礼の花束を贈呈するセレモニーでは感謝の言葉と拍手が送られていた。



Winter Concert

12 | 2023
TUESDAY 5

MINOH MAPLE HALL

最終学年である12年生のすべての生徒に花束が贈呈されるセレモニーも執り行われた。

春に続いてメイプルホールで開催されたウインターフェスティバルでも、秋学期から着任した先生の指導と指揮の下、生徒たちは圧巻の演奏を披露。生徒たちのリクエストで、坂本龍一氏へのリスペクトを込めた「戦場のメリークリスマス」が奏でられた会場は優美で荘厳な空気に包まれていた。

12 | 2023
FRIDAY 15

MS&HS Christmas!

To finish off the year with an enjoyable school event with friends.

It is a bit early but...

HS Christmas!

一年の最後の登校日を友達と、楽しい学校行事で締めくくるため

9~12年生合わせて202名の参加者が集まり、今年はバンド・歌、ダンスのパフォーマンス [The Winter Ball Show] とビザやチキン、ドーナツといったフード & ドリンク、サプライズプレゼントなど「楽しい！」が盛りだくさんのウインターボールをフルサイズで開催しました。デコレーション、飲食物の用意、ステージのセットアップ。生徒会と有志の生徒たちで協力して頑張りました。ウインターボールの最後は抽選のプレゼントと、投票で決定するアンコールステージで締めくくりました。みんなと一緒に思い出となる夜を過ごすことができました！！また来年も楽しみにしていて下さい！！ (Mitsuhiko Narita)

MS Christmas!

もはやクリスマス恒例？のホームアローンでメリクリ！

年内最後の授業日に何かイベントを実施したいと思い、今年はクリスマスマーケットを企画しました！SOISの中学生数十名で、去年のホームアローン1に続き「ホームアローン2」を鑑賞しました。さらに、いくつかのお菓子を生徒会が準備し、映画を見ながら美味しく食べました！来年はホームアローン3かも！？ (Naomune Yabuno)

Looks like fun...

MERRY CHRISTMAS

2
2023
15,16
THURSDAY
FRIDAY



THE SOIS
ALL SCHOOL
PRODUCTION

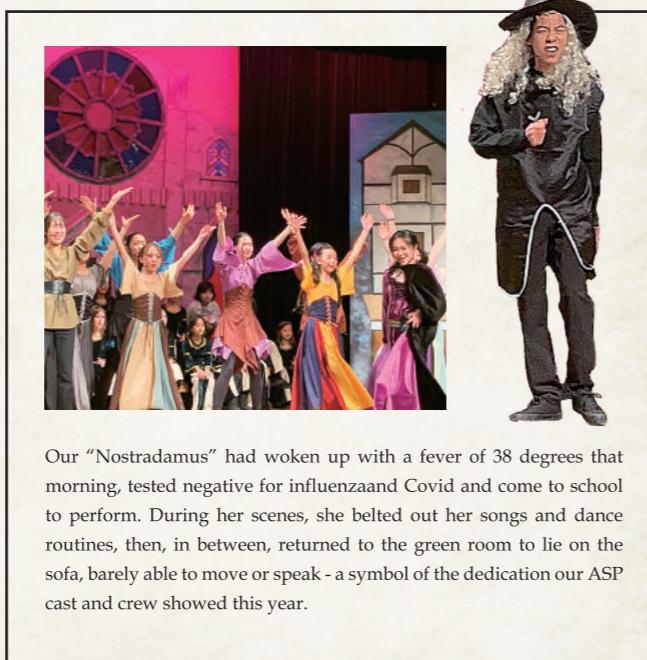
SENRI INTERNATIONAL SCHOOL OF KWANSEI GAKUIN

We're Shaking it for Shakespeare!

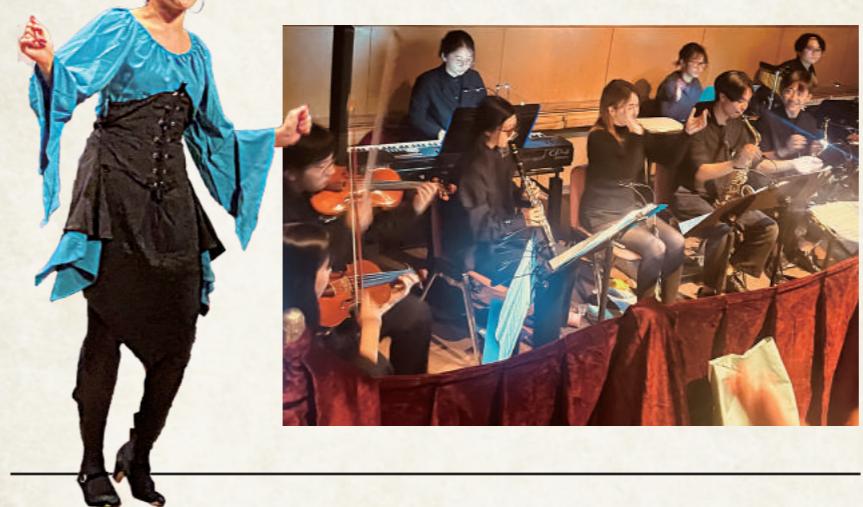


"I don't want ASP to finish!"

"Can we do two ASPs a year?" "I'm definitely going to join again next year!" The students had just stepped off stage after the final bows on Saturday's last performance of Something Rotten and these were the words that greeted me as I went to congratulate them. Suddenly the long hours, the stress and obstacles we had faced since practices began way back in October were forgotten and the students' minds were full of the excitement, the new friendships and the highs of performing to the cheers and applause of a full theatre.



Our "Nostradamus" had woken up with a fever of 38 degrees that morning, tested negative for influenza and Covid and come to school to perform. During her scenes, she belted out her songs and dance routines, then, in between, returned to the green room to lie on the sofa, barely able to move or speak - a symbol of the dedication our ASP cast and crew showed this year.



More than any other school event, the ASP depends on people

with completely different talents and interests coming together.

Performers, musicians, artists, fashionistas, technicians, translators, choreographers - they all have a central role to play. We learn that to put on a show we all have to depend on each other, communicate with each other and trust each other to do the very best job possible.



This year's show was the first true All-School production

since 2020 as we were able to welcome 20 elementary students to the team.

ASP has always depended on students gaining experience and skills over a number of years and then passing their knowledge down to the next group. This was severely interrupted by Covid so this year was a steep learning curve for many who took on roles for the first time without the back up of older, more experienced students. But there is now a sense that we are finally getting back to normal and can start re-building the culture of old.



Thank you!

to everyone who supported the ASP this year, either by working on the show, providing refreshments for the crew and audience or buying a ticket and being a part of our audience. We hope you got to see England's most famous bard in a new light through the show and enjoyed, just as much as we did, "Shaking it for Shakespeare"!



Sabers, Activities, Club

シーズン制（秋・冬1・冬2・春）のスポーツプログラムである Sabers、生徒が主体となって運営している Activities、学校が運営し、多種多様な活動を誇る Club など、学生たちは無限に広がるフィールドで活躍を遂げている。

Sabers・クラブの写真是
SIS Parent Portal サイト
にある「CAS ページ」で
ご覧いただけます。



今年度も「本気の演劇を通した人間力育成」をモットーに、学校という従来の枠組みを越えて外部の大会やイベントなどに積極的に参加。各大会で高い評価を受け、受賞を重ねるなど、多くの成果を達成している。



私は中学からお芝居を始めて、高校生になり、今年初めて大きな大会に出場させていただきました。公演を踏む度に新たな発見があり、また自身の成長を感じられます。芸術の楽しさや美しさを演劇を通して感じる事が出来てとても幸せです。演劇に出会い、沢山の出会いや目標が出来ました。今後も沢山の感動を、自分も皆様にも味わって頂ければと思います。（G10 Miura Maika）

Activities

- ・第 149 回大阪府中学生演劇祭 大阪府教育委員会賞
- ・第 70 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト大阪大会予選 通過
- ・第 70 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト大阪大会決勝 入選
- ・第 73 回大阪府高等学校演劇研究大会 B 地区大会 最優秀賞 個人演技賞
- ・第 73 回大阪府高等学校演劇研究大会大阪府大会 優秀賞 個人演技賞
- ・第 37 回大阪私立中学校高等学校演劇文化祭典演劇部門 推薦出場
- ・関西学院高等部との合同演劇発表会 開催
- ・その他、大阪府高等学校演劇連盟主催の勉強会への参加 など

SDGs for Children. S チル！

ユニクロ「服の力プロジェクト」を
自分たちで運用してみよう。

私たちは顧問の長尾先生からの紹介でユニクロの「届けよう!服の力プロジェクト」を行いました。ユニクロの社員の方の出張授業後、まずは学校での回収活動を始めました。しかし思ったほど好調に進まず、このままでは達成すべき任務を果たすことができないと思い、地域とのつながりを求めて学校近くの幼稚園に協力をお願いしようと思い立ちました。まず、自分たちで交渉を行うためにアポを取る計画を立て、電話連絡の準備を重ねました。次に実際に電話をかけ、放課後に訪問して箱を設置、しばらく後に回収に伺いました。初めての経験ばかりで予定通りに進まないこ

ともありました。結果的にはすべての工程を私たちだけで行うことができました。協力施設を探した時、既に地域の公立中学校の同じプロジェクトに協力しているという理由で断られたものもありました。逆に、これをきっかけに、私たちは母校（それぞれの出身小学校）にもつながりを求めて連絡を行い、大量の子供服を回収することができました。たくさん集まって満足していたのですが、次は仕分け作業が待っていました。昼休みや放課後の限られた時間を使い、テスト勉強の合間に時間を捻出し、仕分け活動と訪問・回収を同時に行いました。



企画の実現と、
その後の変化。



協力してくれた小学校へ感謝状を贈呈し、同時に社会問題の提起も行う。



Presentation Dayで活動を報告し、SDGsへの关心を広めている。

最初は全く興味を示さなかった友人たちも、次第に仕分け活動を積極的に手伝ってくれるようになりました。また活動のことを知った先生たちのおかげで、さらに教会や幼稚園での回収が実現。教会の子供達と交流を深めることもでき、今後もお手伝いに参加する予定です。また、これまで行った活動を多くの生徒知つもらいたいという思いで、秋学期のプレゼンテーションで発表をしました。服の仕分けやプレゼンテーションを通じて、SDGsに興味を持つ生徒が増えたことを実感するとともに嬉しくもあり、この活動に達成感を抱いた瞬間でもありました。服の力プロジェクトの活動を通じて、沢山の人や地域・施設と交流し、つながりを持つことができました。このつながりをきっかけに、出張授業を協力校でも行うことになり、これからも活動を続けていくためのスタートを切ることができました。

(Aoi Igarashi / Reeno Okada / Sara Katase)



さらに発展を続ける、SIS のコアプログラム

SIS では、2020 年度から SGH で達成したことを受け継ぎ、さらに発展・深化していくためのプログラムとして「SOIS Global Citizenship (SGC) プログラム」を新たに策定・運用しています。SGC では生徒に獲得してほしい力として「基礎力」「人間力」「実践力」をコアに掲げ、これらの力を身につけていくことを通して「地球市民」としての生徒の育成を図っています。これらの力は毎日の各教科の授業で育成されますが、各学年の SGC プログラムでの探究科目において、これらの力が結び付けられ、さらに発展していくことを目指しています。



from
KIKUCHI
TEACHER

SGC プログラムもついに 4 年目となりました。これまで培ってきたノウハウを活かしつつ、今年度はさらに新しいチャレンジも多く行うことができました。例えば 11 年生の Field Study では新規の踏査プログラムを複数用意できたほか、各学期ごとの探究発表会でも、より大規模で有意義なイベントを実現することができました。これからも探究科として、SIS らしい意欲的で創造性あふれるさまざまな探究活動を提供して参ります。



theme / 生きて帰るために
TEACHER Hirai



theme / Make a difference
TEACHER Principal



theme / 地域創成と演劇
TEACHER Kikuchi



FIELD study!

11 年生全員が履修する探究科目「Field Study」では、10 のテーマに分かれ、それぞれのテーマに合った現地調査を行う。今年度は毎年恒例の「もくもくファーム」や「千刈キャンプ場」に加え、リニューアルした「東京研修」や、八尾市での「空き家見学・演劇体験会」など、個性あふれる有意義な現地調査となった。



theme / Empowerment (生・性・声)
TEACHER Nagao



theme / Art Psychology
TEACHER Matsui



theme / 知の横断
TEACHER Nakano



中等部による、さまざまな研究成果 の発表をすべて9年生の運営で開催。



リサーチエキシビションの司会を行った事で、発表を上手く進め
て行くことの難しさを実感し上手くいったことや反省点も見つける
ことができたので、新たに成長することができたと思います。
また、普段授業で関わることの無い人達の発表を聞いて貴重な機
会になりました。ありがとうございました。(G9 Yamane Serina)



リサーチエキシビションとプレゼンテーションディ 2 回シアター
で司会をさせていただいて、今まで舞台裏での活動に参加したこ
とはありませんでしたが、驚きが多くはじめての経験がたくさん
出来て良い経験となりました。この司会という経験から、自分
が運営側じゃない時に運営側の人に対する感謝の気持ちがより一層
深まりました。ありがとうございました。(G9 Furuta Utane)



Message from HEAD TEACHERS

Grade
7



Shinya
NISHIDE



挑戦し続けよう、

自分を信じ続けよう。

キラキラとした目で入学した日から、1年間はあっという間でした。「挑戦し続けよう、自分を信じ続けよう」という学年目標を掲げ、素敵な時間を共に過ごしました。さて、次の学年はどんな1年にしたいですか？主役はみなさんです！



Grade
8



Akira
MORIOKA

誰かのために
何かをする。

8年生は心優しい学年。学年では「キャリア学習」を通じて今と将来を考え、現在は「誰かのために何かをする」をテーマに活動中で温かい学年に成長中。このまま「ありがとう」の言葉が溢れ、より豊かな学びと経験を共有していくことを期待しています。

PRINTED IN SOIS



Grade
9



Hisashi
MUNEMASA

学年全体で
結束力高めた1年。

あっという間に過ぎた1年でしたね。今年は、日々の生活だけでなく、SOIS祭を学年共通のテーマで行ったり、Sports Dayや学年旅行では学年全体で結束力を高めたり、色々な場面で皆さんの成長、ジリツした姿を見ることができました！卒業おめでとう！！！！

Grade
10



Takako
HIRAI

はばたけ、
若き地球市民。



「はばたけ若き地球市民」これは初代校長の藤澤皖（ふじさわかん）先生の言葉です。動物も植物も、大地も大気も含まれているように思えて、私はこの「地球市民」という言葉が好きです。



Grade
11 /

Keiji
MAJIMA

あれ？意見が合わない。
あ、こうしたら…失敗、成功、批判、賞賛…
色々なクラブや委員、彼らは責任あるリーダーを担う。
来年はいよいよ進路。リーダー達が日本・世界で
どんなリーダーになるのか？今からワクワク…

日本、世界で
リーダーに。



Grade
12 /



さらなる高みを目指して、次の一步を。

12年の皆さん卒業おめでとう！ SOISで過ごした時間は、それぞれだと思いますが、卒業に際して、今までの学校生活や経験を通して、自分が何を得、どれだけ成長したのかを振り返って見ましょう。今の自分というものを改めて見つめ、さらなる高みを目指して、次の一步を踏み出してください。これからの方々の活躍を楽しみにしています。

Mari
SHIGAKI

STUDENT Led ACTIVITIES

ASIA YOUTH LEADERS 2023

ASIA YOUTH LEADERS 2023は、アジア各国の高校生が社会問題をテーマに視察や専門家によるレクチャーに基づき、英語を共通言語として議論を重ね、解決策を提案するプログラム。2023年は、8月21日から26日の6日間で「脱炭素社会の実現に資する持続可能な食の未来づくりについて、食品の製造・加工の観点から考察する」をテーマに東京で開催された。



8 | 2023
MONDAY 21
SATURDAY 26



12 | 2023
SATURDAY 16

2言語/3言語 スピーチ大会

PLACE 豊川いのち愛ゆめセンター

茨木市にあるコリア国際学園とSOISとの共催で毎年行っている本大会。中学生は中国語かコリア語のいずれか1言語と英語か日本語のいずれか1言語の合計2言語を選択、高校生は中国語・コリア語・英語・日本語の中から3言語を選択して3分間のスピーチを披露する形で行われた。

WSC WORLD SCHOLARS Cup



本校で開催された関西ラウンドでSOISから21名の生徒が参加、うち多くの生徒がバンコクで開催されたWorld Scholars Cupに出場を果たした。



Participated in a CONTEST 「コンテスト参加者の声」

Haruto MUTO

参加したコンテスト

神戸大学「高校生・私の科学研究発表会2023」

応募 / 挑戦のきっかけ

リサーチデザインで行った研究を発表してみないかと河野先生からお声掛けをいただき、参加しました。

挑戦してよかったこと

研究発表とはどんなものか、また研究内容を分かりやすく伝えるための工夫を学ぶことができました。また他の高校生の研究発表を見て、たくさん刺激を受けました。

Kazuto NAKAGI

SCI TECH RESEARCH FORUM 2023

学校の授業である RD の一環として、授業での研究成果の発表を行うために参加した。

今回の活動で、自身の探究に関するアドバイスをもらつた他、自分と同じ年齢層の人たちの研究内容について知ることができた。

From Student COUNCIL



課題解決に取り組んだ1年。
来年はもっと楽しいイベントを!

今年度の生徒会では、各季節に不思議ウィークをはじめとしたイベントの開催だけでなく、学校内の問題を解決するという目標がありました。フィールドをPE中に使えないという生徒の声が多く、生徒会ではこの問題を取り組みました。来年は、皆さんがあなたがもっと楽しめるようなイベントを企画していきたいと思います!

President *Naomune Yabuno*

これまでを積みあげて、これからをつくる。



コロナ前の「再現」でなく、
「レベルアップ」を目標に。

2023年はコロナ禍前の「普通」の学校行事を再現するのではなく、毎年レベルアップしたイベントを実現させたいという目標を掲げて走り切ることができました。来年も皆さんに楽しんでもらえるSOISらしさたっぷりのイベントを楽しみにしていて下さい!

President *Mao Morita*



広報委員会



ネットワーク委員会



インターナショナルフェア
委員会



ホスピタリティ委員会